

ほんかん かようび えべつぶんかん かい たんとう
本館(火曜日)・江別分館のおはなし会を担当 やまざき さとこさん



「マフラーでどうぞ」

おの であ えつこ ぶん
 小野寺 悦子/文
 たんじ あきこ/絵
 えほんじゅくしゅっぱん
 (絵本塾 出版)

ねこマフラーでレストランへ。ねこを愛する
 きも しばいにん
 気持ちにそっとよりそうレストランの支配人
 ころあたた えほん
 がやさしい! 心温まる絵本。
 こんなレストラン、あったらいいな。



「アンガスとねこ」

マージョリー・フラック
 /さく・え
 せ た ていじ
 瀬田 貞二/やく
 ふくいんかんしよてん
 (福音館書店)

「アンガス」シリーズの2さつ目。
 こいぬっぼくみえないけれど、ちょっとおとぼけの
 あい わら
 愛らしさが、くすっと笑えます。
 はばひろ ねんだい たの
 幅広い年代で楽しめます。

ほんかん かようび かい たんとう
本館(火曜日)のおはなし会を担当 まつやま かずこさん



「ゆうたくんちのいばりいぬ」

きたやま ようこ/作 (あかね書房)

なんかん ちが たの ほん
 シリーズで何巻もテーマが違って楽しい本です。
 いぬ ひと ちが おも
 犬のようすが人との違いや思っていることなど
 わかりやすくて楽しいシリーズです。
 よ たの
 読んで楽しんでください。



「100まんびきのねこ」

ワンダ・ガアグ/ぶん・え
 いいし ももこ/やく
 ふくいんかんしよてん
 (福音館書店)

えほん こてん いろ こうず はくりよく
 絵本の古典です。色づかいや構図で迫力のあるねこが
 いっぱいです。おじいさんとおばあさんはどのねこを
 か 飼うことにしたのかな? いっぱいねこが出てきます。

えほん
おすすめ絵本リスト

ことばがきみの
 はねになる
 2026・第68回 こどもの読書週間 4/23~5/12

いぬとねこ

~どっちがすき?どっちも!~



ほんかん かようび えべつぶんかん かい たんとう
本館(火曜日)・江別分館のおはなし会を担当 かたざり あゆこさん



「かぜのひのころわん」

くろい けん/作
 (ひさかたチャイルド)

たくさんシリーズがあるころわん。
 ちやいろ よ
 茶色のかわいいこいぬです。読むといつも
 ほっこり優しい気持ちになれます。色鉛筆で
 か せんさい え
 描かれた繊細な絵があたたかいです。

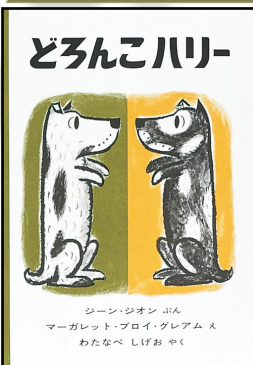


「さむがりやのねこ」

わたなべ ゆういち/作・絵
 (フレーベル館)

さむ かなら よ
 寒くなると必ず読みたくなる1さつ。
 はなし てんかい よ き
 話がどんどん展開していくので読み聞かせに
 もピッタリ。え! どうなっちゃうの? と
 おも さいこ うれ
 思っても最後は嬉しいハッピーエンドです。

ほんかん かようび かい たんとう
本館(火曜日)のおはなし会を担当 すずき のりこさん



「どろんこハリー」

ジーン・ジオン/文
 マーガレット・プロイ・グレアム/絵
 わたなべ しげお/訳
 ふくいんかんしよてん
 (福音館書店)

おふるがきらいな犬のハリー。ブラシをかくして
 あそ い しょうわ きょうかしょ
 遊びに行ったはいいいけれど。昭和の教科書に
 の なつ ほん いま か たの
 載っていた懐かしの本、今も変わらず楽しめます。



「よくばりすぎたねこ」

さとう わきこ/作・絵
 (PHP研究所)

た いっしょうけんめいせ わ
 ひよこを食べるために一生懸命世話をするねこ
 だけど、うまいくかな? はたして最後は
 どうなるか、めでたしめでたしになるかなあ……。

としよかん かい
図書館のおはなし会に
 あそ き
ぜひ遊びに来てね!





じょうほう と しょかん
情報図書館
ししょ
司書のおすすめ

「まねっこにゃんころもち」
かのう かりん/作・絵 (PHP研究所)

ねこがおもちのまねをして、たいそうをはじめます。ふくらんで、くつついて、さあ、おもちが焼けました。親子でいっしょにたいそうしよう！



「にげろ！どろねこちゃん」
たけした ふみこ ぶん 竹下 文子/文 おくはら ゆめ/絵 (教育画劇)

2ひきのこねこが夢中で遊んでいたら、どろんこまみれのどろねこちゃんになりました。生きものやお花がのびのびと描かれていて、春を感じる絵本です。



「ねこととり」

たての ひろし/作 なかの 真実/絵 (世界文化ブックス)

素敵な歌声のとりさんに頼まれて、1日1本ずつ小枝をあげるねこさん。再びやってきたとりさんは、においを感じることができないねこさんに……。

「ぼくのいぬはどうしてこんなにかわいいのか」

しゅん/作 えがしら みちこ/絵 (KADOKAWA)

どうしてはなが黒いの？
どうしてピラニアみたいになるの？ どうして？
しばいぬのチャコにはふしぎなことがいっぱい！
でもぼくがいちばんしりたいのは……。



「101匹きのダルメシアン」

ドディ・スミス/原作 ピーター・ベントリー/文 スティーヴン・レントン/絵 ながかわ ちひろ/訳 (光村教育図書)



ダルメシアンのかいぬたちがさらわれた！今夜中に探し出さないと毛皮のコートにされちゃうよ！ たすけようとするおとうさんとおかあさんを応援しよう。

「ひげがながすぎるねこ」

北澤 平祐/作 (講談社)



みゃあはひげがとっても長〜いねこ。長すぎて毎日いやなことばかりです。ある日、ひげを切られてしまい……。ふつうのねこになったみゃあが思ったことは？

「だいふくねこ」

いのぐち まお/作 (あかね書房)

女の子が出会ったこねこは「豆だいふく」にそっくり。逃げても逃げても近所の人に追いかけてられます。このままでは食べられちゃう！



「いとしの犬ハチ」

いもと ようこ/作・絵 (講談社)

先生が大好きなハチ。今日も先生を渋谷駅までむかえにいきましたが、先生はいつまでも帰って来なくて……。健気なハチの姿が心に響く絵本です。



「ねこまがたけ」

加門 七海/作 五十嵐 大介/絵 東 雅夫/編 (岩崎書店)

ねこが姿を消すとき、「ねこまがたけ」のねこのくにに修行に行っているかもしれません。帰りを待つ飼い主の思いは、ねこに届くのでしょうか。



「そっといちどだけ」

なりゆき わかこ/作 ிரியま さとし/絵 (ポプラ社)

盲導犬ステラのしあわせは、あかねさんの役にたつこと、褒めてもらうこと。歳をとり、あたらしい犬に役目をゆずったあとも……。



「きみもこねこのの？」

エスラ・ジャック・キーツ/作・絵 当麻 ゆか/訳 (徳間書店)

こねこたちのところにやってきたのは1匹のこねこ……ではなくこいぬ。こいぬはこねこになりきってみんなと遊びに出かけます。こいぬとこねこの温かい友情のおはなし。

「のら犬ボン」

たじま ゆきひこ/作 (くもん出版)

島に捨てられた飼い犬のボン。のらとして生きる厳しい生活。時がたち、飼い主はボンを探そうとするが……。命あるものを飼う責任を考えよう。



「ねこのけいさん」

浅沼 とおる/作・絵 (フレーベル館)

おなかをすかせたねこが2ひき。ねずみが釣ってきた魚をよこどりしようとかんがえていますが、はたしてけいさんどおりにいくのでしょうか。



ちーむ ほんたのおはなし会は 本館で第2土曜日に開催中！！ ぜひ遊びに来てね！

